

別記様式1号)

平成21年10月27日

北杜市長 白倉政司 殿

住 所 北杜市高根町下黒沢447

法 人 名 有限会社 梶原農場

代表者氏名 代表取締役 梶原雅巳 印



平成21年度地域おこし協力隊支援事業の支援機関申請書

○ 地域おこし協力隊支援事業における支援機関に応募します。  
なお、提出書類は下記のとおりです。

記

(提出書類)

1. 計画書(別紙1)
2. 添付書類

研修受け入れ実績表  
委託費使用内訳内容表  
導入予定車両 見積書 (写し)

○ (担当者)

所属・役職	代表取締役
担当者氏名	梶原雅巳
電話番号	0551-47-5305
FAX番号	0551-47-5305
E-mailアドレス	info@kajiharafarm.com
携帯電話	090-2916-0308



(別紙1)

平成21年度～平成23年度

## 支 援 機 閣 計 画 書

### 1 応募機関

法 人 名	有限会社 梶原農場
代 表 者	代表取締役 梶原雅巳
住 所	北杜市高根町下黒沢447
電 話 番 号	0551-47-5305
隊員希望人数	1人

### 2 事業実施基本方針

農村の現場を支えているのは、75歳以上の高齢者だ。一刻も早く、出来るだけ多くの、自立した農業経営者を育成し、農村に定着させなければならない。それが、私達の責務である。

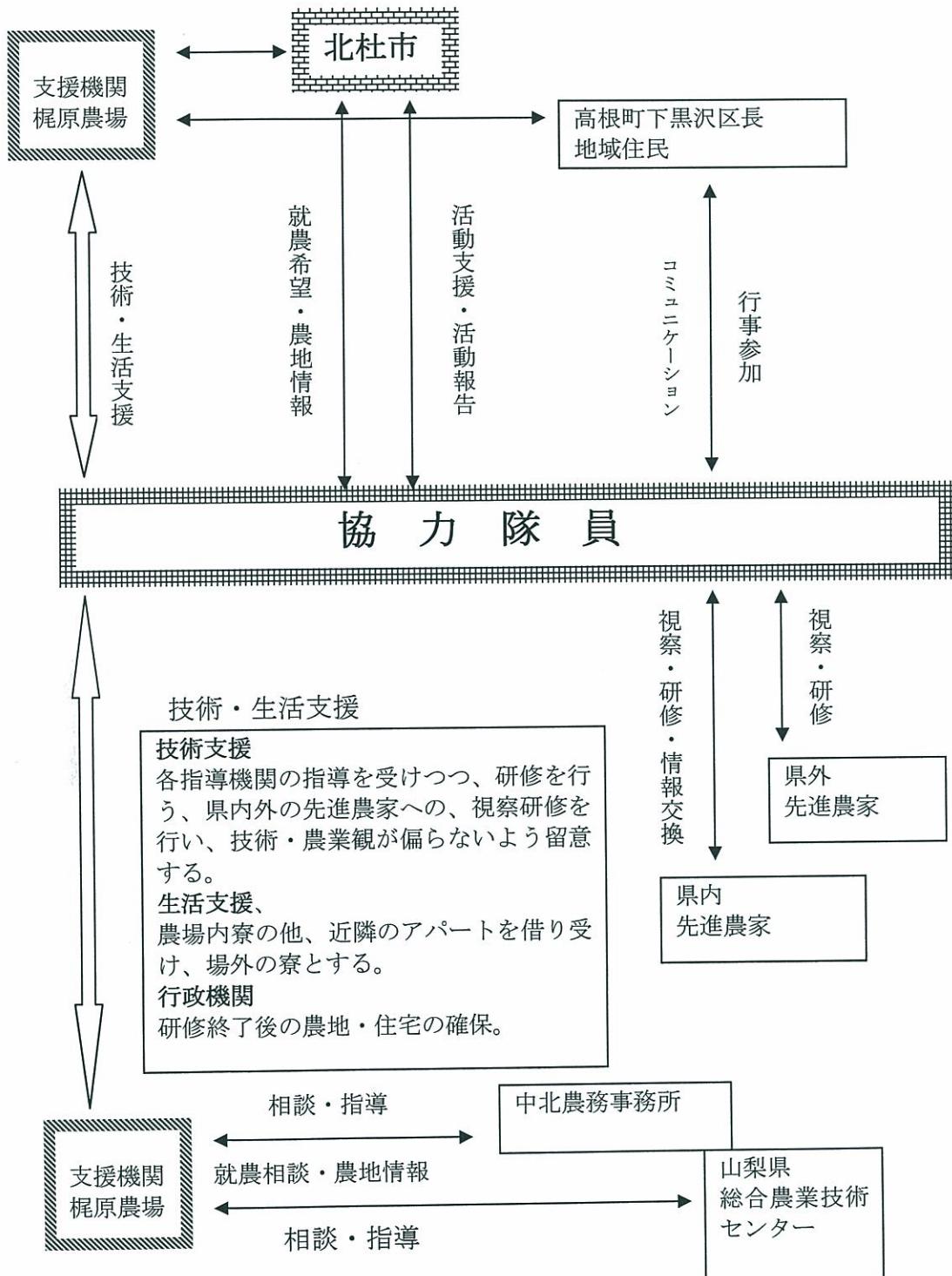
“農業は難しくない”、農業への新規参入者を育成するのには、まず、難しくないと感じてもらう事だと考えています。より高度な栽培技術・土作り・病虫害の事等々は、自立、経営しながら勉強すれば良いのだし、経営との絡みの中でこそしっかりと身に付くものだと思っています。また、新規参入者が最も不安になるのは、販路の問題です、すべてを用意するのは本人の為になりませんが、ベースになる程度の販路を確保してあげる事で、前向きな意欲が持てると確信しています。

研修中は、理論より実技を優先し、まず、作業のスピードと確実性を身に付けます、理論を並行して勉強しなければ、スピードも確実性も上がりません。また、梶原農場の蓄積したデータは、すべて公開するので、何月何日に播種すれば、何日に出荷できるのか分かります、データの重要性が認識できれば、独立後、自身のデータで営農可能となります。

地域の方々は、日々の農作業の様子を良く見ていています。真面目に取り組む真剣な態度は、好感を持って迎えられ、特別意識しなくとも声を掛けてくれるようになります。ただ、農地を大切にする農民の気持ちを、都会からの参入者はなかなか理解できず、誤解を生む事があります。「農地を大切にする農民の気持ち」「農業の基本は農地である」等々については充分に教える必要があります、その事が理解できない者は、農業経営者には不適格であると判断します。地域の行事・共同作業に参加するのは当然の事です。

「誰でも出来る有機農業」、「食える有機農業」を実践し、意欲ある担い手を育てます。

### 3 業務実施体制



4 年間活動計画  
別紙

5 受入事業者（委託する場合）

氏名又は組織名	
代 表 者	
住 所	
電 話 番 号	
選 定 理 由	

6 隊員の活動地域、活動内容

隊員の活動地域	北杜市
住居地	北杜市
活動内容	<p>1 農業生産活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 約50種類の有機野菜栽培の実際</li><li>・ 育苗・定植・菜類播種・施肥・耕耘</li><li>・ 栽培履歴の保存</li><li>・ 年間作付け計画</li><li>・ 出荷先別、出荷調整作業と荷造り</li><li>・ その他農作業全般</li></ul> <p>2 地域活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域住民との共同作業</li><li>・ 水路清掃</li><li>・ 道路沿い清掃</li><li>・ 道路沿い草刈り</li><li>・ 土手草焼き</li><li>・ 地域運動会参加</li><li>・ 防災活動</li><li>・ その他</li></ul>

7 隊員の募集・選考方法

(1) 募集方法

ホームページ上。  
就農相談会。

(2) 選考方法

面接会を開き、面接する。

8 隊員の活動状況や成果の情報発信方法

ホームページ上で隨時報告する。

## 9 委託費の使用内容

委託費使用内訳

(単位:千円)

費目	経費	金額			計
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
(1) 地域おこし協力隊員の募集・選考	地域おこし協力隊員の募集 ・選考 ①募集案内の作成費 ②面接・農業体験等の選考費 ③通信事務費	0 0 10	0 0 10	0 0 10	
(2) 農業活動等への指導・支援	農業活動等への指導 ・支援 ①活動用消耗品費 ②研修先への謝金 ③活動旅費 ④活動用車両借上費 ⑤活動用車両燃料費 ⑥傷害保険加入料 ⑦支援機関事務経費	50 60 30 270 60 30 60	50 120 30 540 120 60 120	50 120 30 540 120 60 120	
(3) 地域おこし協力隊員の活動・成果の広報	地域おこし協力隊員の活動・成果の広報 ①活動状況の広報費	0	0	0	
(4) 地域おこし協力隊員の生活支援	地域おこし協力隊員の生活支援 ①住居費(敷金含む)	500	600	600	
合計		1070	1650	1650	4370

(注) 1 積算根拠を別紙で添付する。

